

「あなたの罪は赦された」と言うのと、「起きて歩け」と言うのと、どちらが易しいか。

— イエスキヤマのことば —
（ルカ5章23節）

お！ニヤンだ？

ページの色が変わったニヤ

カラー印刷できないからってごまかしてるのね

ここからの8ページはふるんで、特集記事だそうぞす

別冊におさまりキリなかつたの？

当初は別冊のほうを12月に、こちらを3月に出したかったそうぞす

2012年3月号 ふろく

発行元 スヌ校長

こうちやう スヌ校長といっしょに

傾聴のこと 考えるみようスペシャル

心のケアのこと

http://p-c-hughouse.jimdo.com
南三陸町での活動のようすは
http://p-c-hughouse.blogspot.com

この8ページの「ふろく」の掲載内容は、P&Aの代表が2011年11月にボランティア向けに話してくれたことを、かいめしのメモから起こして整理したもので、随所にスヌ校長の思いだとか見解が含まれています。スヌ校長の理解不足やまとめる能力の問題で、当初ハグちゃんの意図していたこととちがうところもあるかもしれません。というわけで文責はかいめしに！何かあったらかいめしに！！

タイトルとところスヌ校長に

スヌ校長に

プレッシャーだね

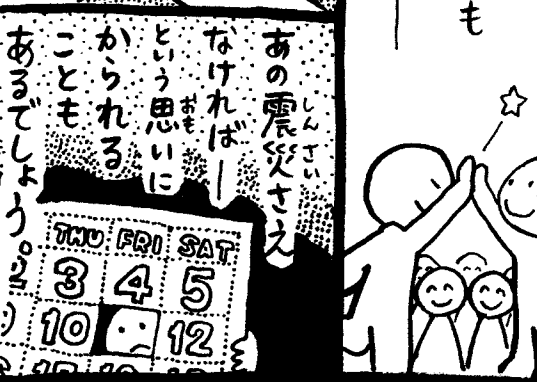
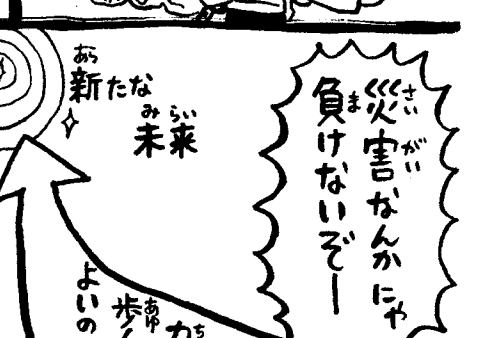
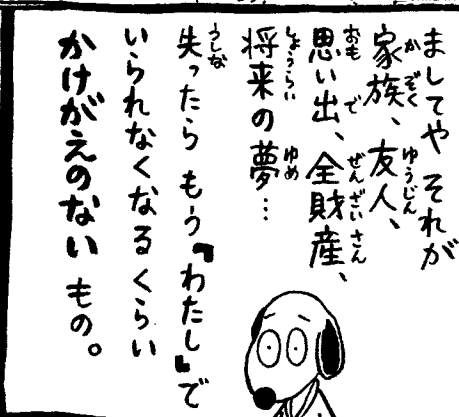
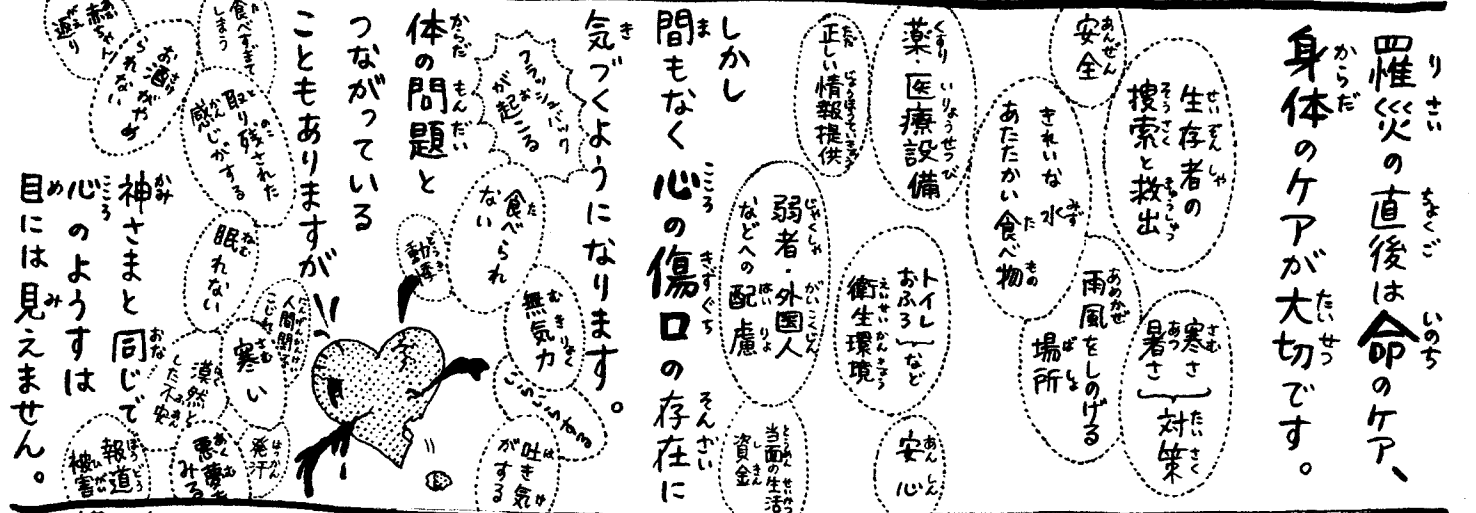
きよねんの12月号にまにあわかったぶん中身を充実させなまや

そのかいめしはどこ逃げた

ロバート・バラム

スヌ校長弟

かいめしからの差し入れ（エンケル3本）



でもそんなの
多かれ少なかれ
みんな同じでしょ

自分の力で
乗り越えな
くちや...

心とか
って盛り上がり
てなかったっけ

人間って
ふしぎだね

復興・新生のために、
政府には政府の役割が
あります。

自治体には自治体の
技能をもつ人、
大きなお金を動かせる
団体、それぞれに
それぞれの役割がある。

一瞬ですべてを失う
不条理に苦しむ人々の
ためには、人を敬い
愛する人、つまりー

心のケアに
携わってくださる方が
必要です

えっ?!
わたし?!

まさか

いえいえ
わたしなんて
とても、とても。

専門家
に
任せておき
ましよう

敬遠する人も
います
しかし

こまごま
しまつて
わんわん
わわん

心のケアに
マニエラルは
ありません。

知識や技術で
どうこうする
ものではないのです。

心のケアは
まず第一に

相手の心を
受け止めるために、
相手の心の声を
聞きとることに
自分の心を
からっぽにして、
相手の心の声を
キャッチすること...

もしも、せつかく
心をひらいてくれた
人を前にして、
どう返事しようかな

あれこれ考えるなら、
もうすでに
相手の心を聞いては
いないのです。

結局は
自分の心の声を
聞いている...

ぼくの
体験と似て
いるなあ

失敗したらどうしよう

自分の力で
どうこうしよう、とか
何かしてあげなくては、
とかいう意識は

OFF

スレチキ
切る

沈黙の中にも 相手の
心の息づかいを
聞くくらい、
自分の心をからっぽに
することで、

世界にたった一つの、
大切な心の
ケアが始まります。

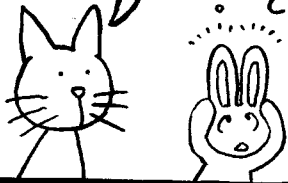


この一心で
共にいること。
何か動かさそう
とする

わたしの心の声に
妨げられないように。

聞き
第一です。

難しい勉強
はしなくて
いいのニヤ



もちろん、
人間の心と
身体のこと
を深く学ぶ
のは大切。
でも
初めからそんな

知識や技術に
頼ろうとすれば、

これは大変な
いくつかの
方法論を
くみあわせて
対処すべきか？

きいて
くれている
のかな

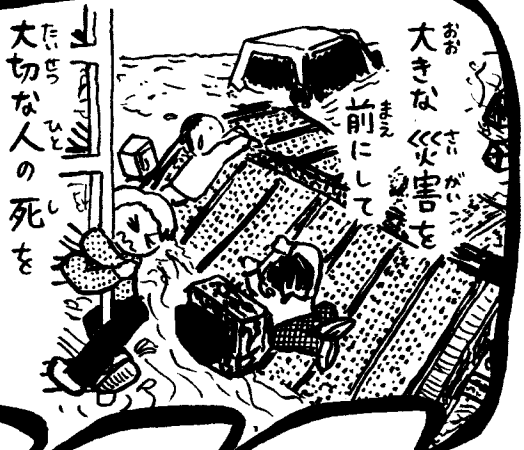
もう二度と
他人に心を
ひらくものか
と、
なりかねません。



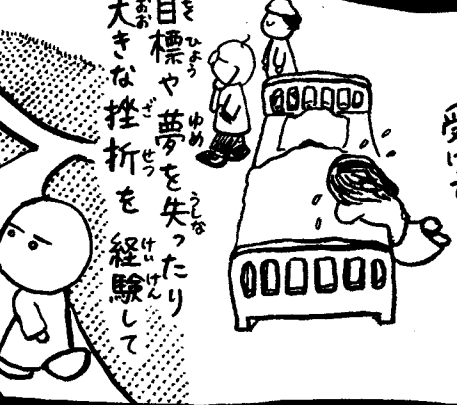
カウンセリングは、
治療や解決を
前提としていません。

そのために
必要なら
内科や精神科
など医学的な
方法も使われます。

心のケアが扱う
領域は、
答えのない世界、
解決のない問題、
そもそも
人間の力で
どうにもならない問題
を含みます。



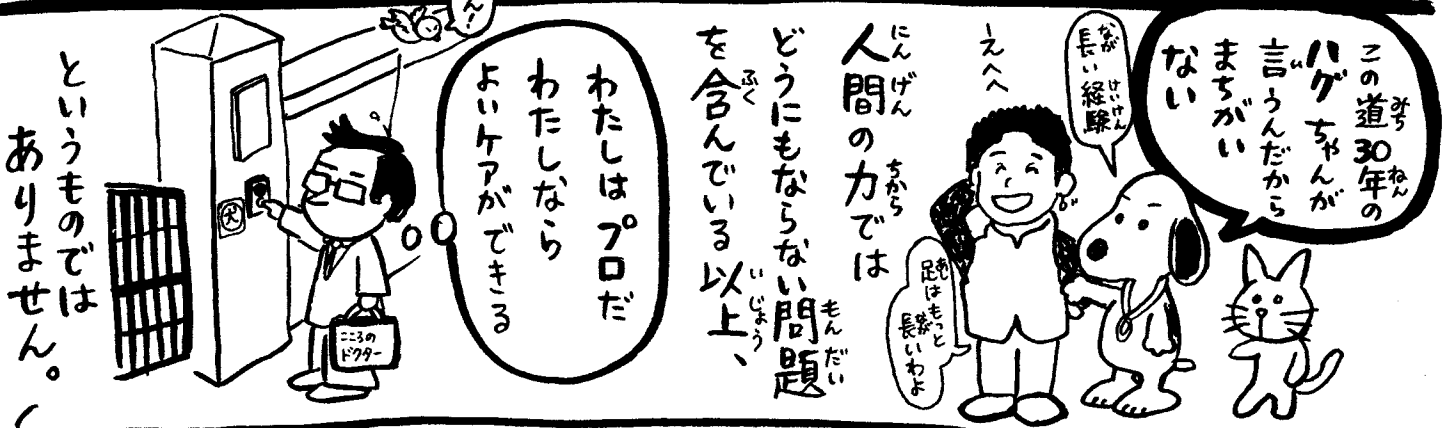
打ちひしがれ
無力でいる人、
元の自分を見失って
固まっている人
背負いきれない
ほどの心配を
かかえた人...



大きな挫折を経験して
目標や夢を失ったり
大病や事故などで
自分の死が近づいて

そんなことって
できるの？





というものではありません。

わたしはプロだ
わたしなら
よいケアができる

人間の力では
どうにもならない問題
を含んでいる以上、

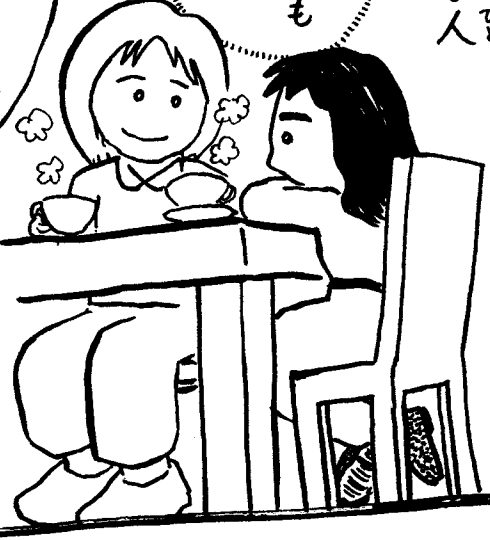
えへ
長い経験
長い経験

この道30年の
ハゲちゃんか
言うんだから
まちがいない

Amicus amicum amat.



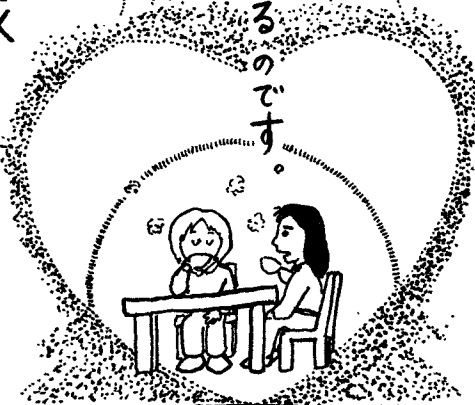
人の力を超えた問題を
含んでいる以上、
ケアを必要とする人
だけでなく
心のケアに携わる人も
無力なのです。
だから、
無力でいる人のもとに
無力なわたしを
差し出すこと
共にいること



沈黙が続いても
よいのです
それは
質の高い沈黙です

話さない自由も
大切にします
自由には話せる
雰囲気をつくれます

不思議なことに、
打ちひしがれ 無力な人、
苦しみ、悲しみ、もがいている人、
心配におしつぶされそうな人のもとに、
共にいるとき、
無力であることを受け入れた「わたし」が
そこに
何かがあるのです。
「わたし」ではなく
何かの力を受け入れます。
この何かの実現のために、
無力な「わたし」が必要ですが、
働くのは「わたし」ではありません。



キリスト者なら
それを
キリストの平和
呼んでも
いい。

Ubi caritas et amor
Deus ibi est.

PAX CHRISTI

心に平和が
訪れた
いいし、
いい、
いい、

WOW!

傾聴に
専門的に取り組む
人たちは、
そこに確かに
何かがある
いい、

何か
何か
何かは何かです。

実際に、
心の痛みにあえいでいた人が
本当の自分にたどり着き、
生き生きとした自分を
取り戻し、

その過程に
無力な「わたし」が
共にいたのですから。

そんなの
時間が解決
しただけさ
と考える人や、
それって本人が
自分の力で
乗り越えたって
ことじゃない？
という人がいても、
かまわない。

震火と津波の
とんでもない映像
を見て、
スヌ校長は、
イエスママなら
何を考えるの、
傾聴を知り、
実際に現地で
働く信徒の姿
に、これだ！
と思った。

Quo vadis, Domine?

「二モれ」は
カトリック扶養教会の
定例会報の
新聞ですが、
傾聴をなぜ特集するの
あの一
言にいくんですけど
どうぞ

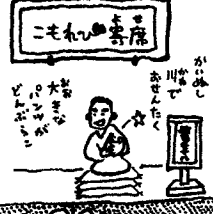
傾聴する人の
心って
祈る心とどこかで
結びついていっているように
思ったから、なんだ

傾聴についても
心のケアについても
どのつく素人の
素人の
スヌ校長がここで
レポートするのは、

正しくは
素人の

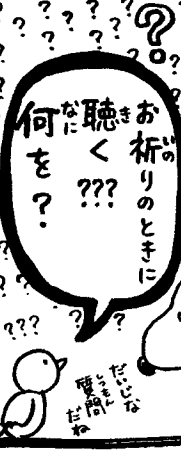
それだけじゃない。
↑
え
いつになく
か説してるか

傾聴って、
毎日の生活での話の
聞き方とちがうよね。



ときには 聞こえない
声を聴くことも必要。

祈りと同じでしょ。



祈りは 神さまとの
語り合い — のはずですが
わたしたちの祈りは
ついつい



神さまだって 語りかけて
くださるのに、それを
聞かずに 一方通行。



神さまの 声は
耳で



心で ききます。
でも、心の中にも
わたしの思いが
いっぱい...



不安でも悩みでも
正直に すべて 神さまに
お話ししよう。
そのあとは
神さまがお話する番。
わたしの思いはその時



傾聴と同じじゃない?
あれ? これって



そう! だから傾聴の心は
祈りの心に
つながっている、と
ス又校長は
思うのです。

願い事や感謝の祈りじゃなくて、

聴く祈り

もしまた呼びかけ
られたら、
「主よ、お話し
ください。僕は
聞いております」
と一言い下さい

少年サムエルに
教えたように。
(サムエル上3章1-14節参照)



でも聴く祈りは簡単では
ない。



だれひとりイエスさまの心を
理解しなかった。
(ルカ22章24、30節)

イエスさまは
受難の道に
進まれる直前に
死ぬばかりに
悲しかった。
でも最後は
ご自分の思い
でなく、
御父の
みごとの
実現だけを
祈られた。
(マルコ14章32、42節)





2010年8月号 第33号 2011年7月号 第44号

で連載した、
マザーテレサ。

覚えてる？

ひやし
ぶりね

最も
貧しい人々
の心の声を

聴いていた

マザーテレサの原点は

神さまの声を聴く祈り
にあったよね。

そうしてはじめて
神さまのえんがつに
なることができた



『こもれび』バックナンバーは
インターネットでよめます <http://www.kotonanoki.com/>

傾聴は、

目立たないことです。

復興支援
センターを
立ちあげ
ましたー！



傾聴は大切って、
多くの人が

言ってくれる。

よく分かるよって。

でもそこで止まって
しまわずに……

あまりそうに
人手を
さくわけに
いかないねー

キリスト者の道として

傾聴を考へ、

実践することは

とても大切なことだと
思っています。

災害に限った話じゃない。
りりだって、



健康
人々
自由
平和
学校
飢えてる

わたしたちが、神さまから
いただいた恵みを
享受して生きていこううちに
つい忘れてしまおう人たち

多くの人が、
顧みられない人たちのことを
イエスさまは

わたしの兄弟である
最も小さい者



と呼んでおられます。
(マタイ 25章31節参照)

こんなふうに、傾聴のことと、
わたしたちの祈りについて
考へてみたとき、

ちいさなひとびとの
ひとりひとりを みまもろう
ひとりひとりの なかに
キリストはいる

典礼聖歌 四〇〇番
ちいさなひとびとの
詞・曲 高田三郎

と、わたしたちが
歌う意味は
こういうことだったのかな、と
思いました。

では
ひきつづき
別冊本編を
お楽しみ
ください



結局、かいめし
展ってこなかったな……